

産業 Industry

農業

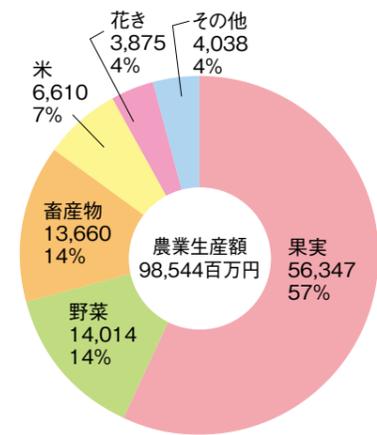
■問い合わせ先 農政総務課 TEL 055-223-1583

山梨県の農業は、大消費地の東京圏に近い有利な立地条件や、変化に富んだ自然を生かしながら、農業者のためぬ努力と高度な生産技術の確立などにより、果樹、野菜、畜産、水稲、花きなどの特色ある産地を形成しています。

中でも果樹は、農業生産額の約6割を占め、ブドウ、モモ、スモモは、全国一の生産量を誇っています。

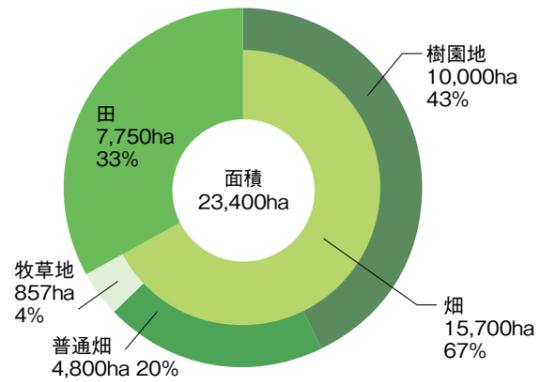
さらに、甲州牛や甲州富士桜ポークなどの食肉や、日本で初めてキングサーモンとニジマスを交配させて誕生した「富士の介」などの農畜水産物のブランド化を推進しています。また、全国に先駆けて参加している地球温暖化の抑制につなげる「4パーミル・イニシアチブ」を積極的に展開するなど、本県農畜水産物の高付加価値化に取り組んでいます。

■農業生産額(令和元年)(単位:百万円)



資料: 令和元年農業及び水産業生産額実績(山梨県農政部)

■耕地面積(令和2年7月15日現在)



資料: 耕地及び作付面積統計(農林水産省)
(統計表の基準により四捨五入したため、計と内訳は一致しない。)

■やまなし農産物の旬カレンダー

品目	主要品目	主な生産地区	栽培時期													
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
果樹	ブドウ	デラウェア、巨峰、ピオーネ、シャインマスカット、甲州、マスカット・ベリーAほか			ハウス栽培		露地栽培									
	モモ	日川白鳳、夢みずき、白鳳、浅間白桃、なつっこ、川中島白桃ほか			ハウス栽培		露地栽培									
	スモモ	大石早生季、ソルダム、サマーエンジェル、貴陽、太陽ほか			ハウス栽培		露地栽培									
	サクランボ	高砂、佐藤錦、紅秀峰ほか			ハウス栽培		雨よけ栽培									
	カキ	松本早生富有、富有ほか													露地栽培	
	干し柿	大和百目、甲州百目ほか														
野菜	キャベツ	早どり錦秋、藍宝ほか							露地栽培							
	スイートコーン	ゴールドラッシュ、きみひめ、甘々娘、恵味ゴールドほか			ハウス栽培	トンネル栽培		露地栽培								
	トマト	桃太郎はるか、麗夏ほか			ハウス栽培		雨よけ栽培							ハウス栽培		
	キュウリ	ハイグリーン、ゆうみ、Vアーチほか			ハウス栽培		露地栽培				ハウス栽培					ハウス栽培
	ナス	とげなし千両二号、筑陽ほか					露地栽培									
地域特産野菜	水かけ菜	在来種													露地栽培	
	浅尾だいごん	耐病総太りほか													露地栽培	
	やはたいも	静岡早生、土垂ほか													露地栽培(貯蔵)	
	大塚にんじん	国分鮮紅大長													露地栽培	
	あけぼの大豆(枝豆)	在来種													露地栽培	
クレソン	在来種	富士吉田市・道志村												露地栽培		

※収穫時期は年によって前後することがあります。



「未来に繋ぐ」 撮影場所: 北杜市
(第14回やまなし農村風景写真コンクール 山梨県知事賞作品)



「子供達とブドウ狩り」 撮影場所: 南アルプス市
(第14回やまなし農村風景写真コンクール 入選作品)

■日本一の生産量を誇る「やまなしのくだもの」



■ブドウ生産量(令和2年)



■モモ生産量(令和2年)



■スモモ生産量(令和2年)



参考資料: 「農林水産省 作物統計調査」



日本一の生産量を誇る山梨自慢のモモ畑



軒先いっぱいにかきを吊るす風景は秋の風物詩

産業 Industry

観光

■問い合わせ先 観光文化政策課 TEL 055-223-1556

山梨県は、豊かな自然環境、先人たちが積み重ねてきた歴史や文化、四季の特徴が際立つ気候、風土の恵みである食といった、観光地として必要な要素を高いレベルで兼ね備えています。本県が魅力的な地として観光客から選ばれ、満足してもらえるよう、これらの地域資源を活用するとともに、これまで観光に活用されてこなかった地域資源を掘り起こし、磨きをかけ、光を当てる取り組みを進めています。また、観光客が訪れることで、地域社会が活性化し、観光事業者にとっても働く魅力が向上するよう、観光産業の高付加価値化を推進しています。



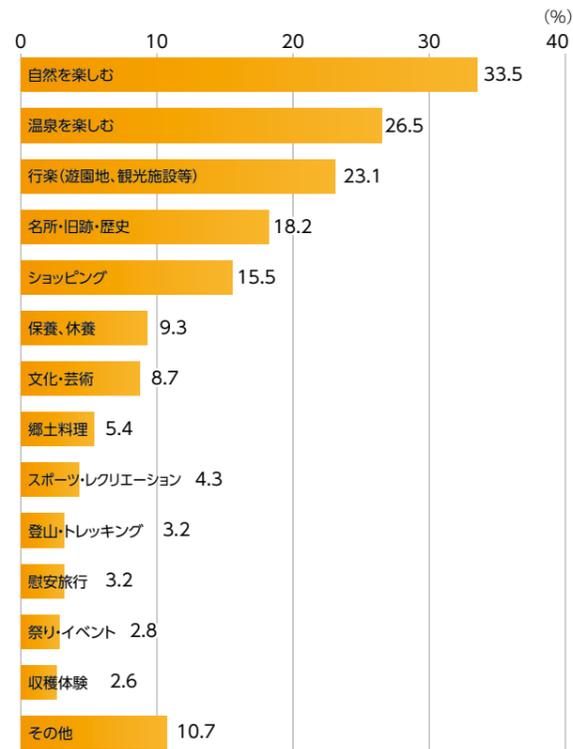
ワイン、食、温泉、グランピングなど、山梨ならではの観光コンテンツが充実

■観光客数・観光消費額の推移



資料：令和元年山梨県観光入込客統計調査

■観光目的



資料：令和元年山梨県観光入込客統計調査



明治時代に、山梨県で日本ワインの歴史が幕を開けて以来、現在もワイナリー数、生産量は日本一を誇ることから、令和元年8月に、山梨は「ワイン県」を宣言しました!!

林業

■問い合わせ先 森林環境総務課 TEL 055-223-1634

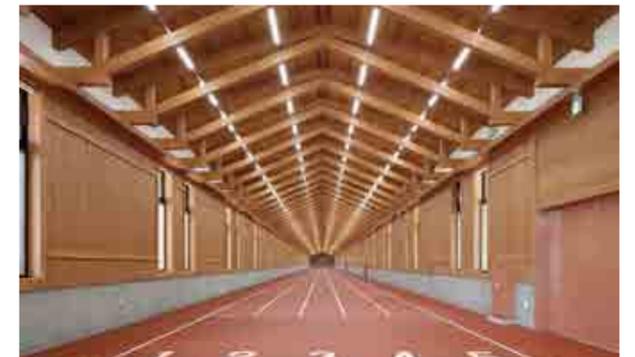
山梨県は、国際的な森林認証であるFSC森林管理認証を取得した県有林をはじめ、森林が県土の約78%を占める全国有数の森林県です。このうち、森林面積の約44%を占める人工林の多くが木材として利用可能な時期を迎えています。

このような中、東京2020オリンピック・パラリンピック関連施設や公共建築物に県産FSC認証材が使用されるとともに、県内に大型合板工場が稼働するなど県産材の需要は高まっています。このため、森林施業の生産性向上やスマート林業の普及、公共建築物等への積極的な県産材の利用など「伐って、使って、植える」という森林資源を循環利用する取り組みを進めています。

また、森林環境税などを活用し、荒廃した民有林の間伐を行うなど、水源の涵養や地球温暖化の防止、防災・減災など森林の持つ公益的機能が将来にわたって発揮されるための取り組みのほか、キノコ類やタケノコ、ワサビなど特産物の生産も行っています。



手入れが行き届いた人工林

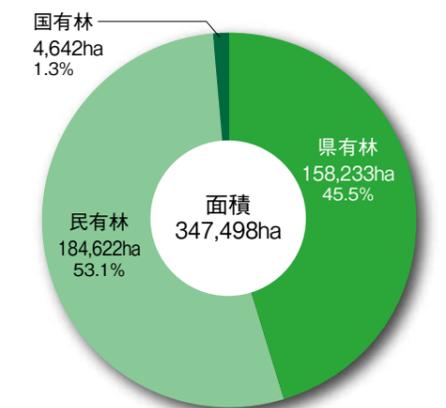


県産 FSC 認証材を使用した公共施設 (富士ウッドストリート)



山梨オリジナルの特産物(山梨夏っこきのこ)

■所有形態別森林面積



資料：R2 山梨県林業統計書
(統計表の基準により四捨五入したため、計と内訳は一致しない)

■森林面積と森林比率

全国		山梨	
37,297千ha	総面積	446,527ha	
25,048千ha	森林面積	347,498ha	
67.2%	森林比率	77.8%	

資料：全国 国土地理院「北方領土面積を除いた全国都道府県市区町村別面積調」(R2.7現在)「2020森林・林業統計要覧」
山梨「R2山梨県林業統計書」

■人工林面積と人工林比率

全国		山梨	
25,048千ha	森林面積	347,498ha	
10,204千ha	人工林面積	153,343ha	
40.7%	人工林比率	44.1%	

資料：全国「2020森林・林業統計要覧」
山梨「R2山梨県林業統計書」

産業 Industry



■問い合わせ先 地場産業について 産業振興課 TEL055-223-8871

■問い合わせ先 産業振興について 成長産業推進課 TEL055-223-1565
 P2Gシステムについて 企業局電気課 TEL055-223-5389
 統計について 統計調査課 TEL055-223-1341

山梨県には、古くから続く伝統的な地場産業が数多くあります。中でも、世界から評価を受けているワイン、豊富で上質な水で仕込む日本酒、高度な技術から生まれる美しいジュエリー、千年以上の歴史を誇る産地で作られる織物、そして風土と暮らしの中で受け継がれてきた印章や印伝といった工芸品などが有名です。雄大な自然と歴史の中で、思いを込め、時間をかけて丁寧に仕上げるづくり手が、本県の地場産業を支えています。



また、エレクトロニクス（電子技術）産業やメカトロニクス（機械電子）産業などの立地も進み、活発な生産活動が展開されています。

最近では、山梨県経済の大きなけん引力となるよう、甲府盆地から静岡県東部を結ぶ一帯に医療機器関連産業を集積する「メディカル・デバイス・コリドー構想」を推進しています。そして、甲府市の米倉山などでは太陽光発電で、水素を製造、貯蔵、利用する「P2Gシステム」の実証実験をはじめとした、水素・燃料電池関連産業の振興に向けた取り組みも強化しています。



山梨大学医療機器産業技術人材養成講座



県内企業による医療機器等展示会への出展



山梨大学燃料電池ナノ材料研究センター



水素・燃料電池関連産業の集積が進む米倉山

■日本ワイン生産量全国1位(平成30年度)

品目	生産量(kℓ)	全国シェア(%)	順位(位)
日本ワイン※	5,189	31.2	1

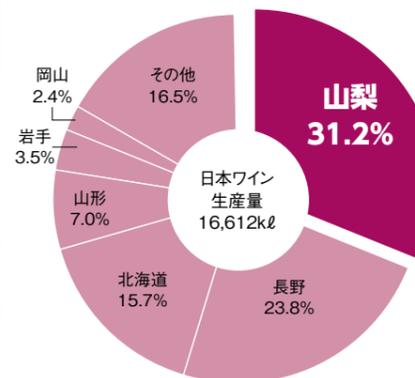
※日本国内で栽培されたブドウを100%使用して国内で醸造されたワイン
 資料：果実酒製造業者実態調査

■出荷額全国1位の主な産業(平成30年)

品目	出荷額(億円)	全国シェア(%)	順位(位)
数値制御ロボット	2,719	74.8	1
ミネラルウォーター	717	38.8	1
巻上機	286	31.8	1

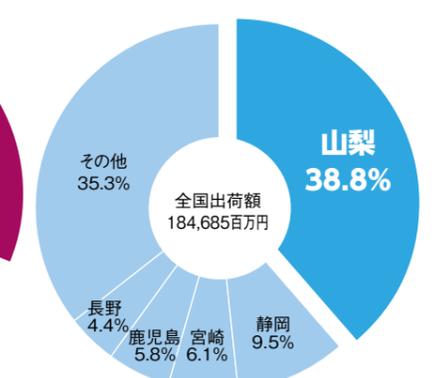
資料：工業統計調査

■日本ワイン生産量の全国シェア(平成30年度)



資料：2019 果実酒製造業者実態調査
 (端数処理により内訳の合計は100%にならない)

■ミネラルウォーター出荷額の全国シェア(平成30年)



資料：2019 工業統計調査
 (端数処理により内訳の合計は100%にならない)